

# 北海道グローバル人材育成キャンプ

道央会場（札幌）  
令和元年(2019年)8月8日  
(主管教育局 石狩教育局)

令和元年8月6日（火）～8日（木）の3日間、国際社会において主体的に行動できる資質・能力と、異なる言語や文化、生活に対する理解と関心を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するため、北海道グローバル人材育成キャンプが第二水産ビル（札幌市）で開催されました。道央会場には、空知、石狩、後志、日高管内の高等学校から、29名の高校生が参加しました。

各ワークショップでは、参加者が6グループに分かれ、講師によるプレゼンテーションを聴いたあと、テーマに基づいて、英語でディスカッションを行いました。本リーフレットでは、ワークショップの内容と参加者の様子を紹介します。



## 1日目

### ○ ワークショップ1（講師：Waterloo Collegiate Institute エミリー・カー 氏）

カナダの高校に通うエミリー・カー様を講師としてお招きしました。講演では、カナダでの高校生活や「グローバル化」に対する自身の考えについての話がありました。後半には、「外国に行ったときに、日本人としての心遣いを示すために、どんなお土産を持っていくか」や「カナダに行ったときに、どのようにして新しい人間関係を築いていくか」などをテーマにグループ協議を行い、参加生徒は緊張しながらも英語で自らの意見を述べていました。



## 2日目

### ○ ワークショップ2（講師：北海道大学 立岩 文武 氏）

「ほっかいどう未来チャレンジ基金」の学生留学コースにより10か月間オーストラリアに滞在した立岩様を講師としてお招きしました。現地での活動、カルチャーショックを受けたこと、留学を通して学んだことなどについてお話ししていただきました。後半のディスカッションでは、「留学することで得られることや困難なこと」についてグループ協議を行い、参加生徒はALTや留学生から助言を受け、英語で自らの意見を述べていました。



### ○ ワークショップ3（講師：JICA北海道課長補佐 野吾 奈穂子 氏）

世界と日本（地域）の諸課題を各グループで出し合った後、各課題を「持続可能な開発目標（SDGs）」の17項目に整理し、世界の課題と地域の課題がつながっていることを学びました。

講演の後半では、JICAの活動が紹介され、世界の課題を解決するためには皆で力を合わせる必要があるというお話をいただきました。また、最後に、講師の野吾様が作詞作曲した「持続可能な未来のために ～ Go for SDGs」の歌を披露しました。



## ○ ワークショップ4 (講師：在札幌米国総領事館情報資料補佐官 牛丸 由恵 氏)

クイズ形式により、領事館の仕事について理解を深めた後、「英語を使う目的」や「『グローバル人材』という言葉から連想すること」についてグループ協議しました。また、留学によって、コミュニケーションスキルや課題解決能力を身に付けられること、国際的な人間関係の構築につながることを、自分に自信が付くことといったグローバルリーダーに必要な資質を身に付けられるとの話をいただきました。



## ○ ワークショップ5 (講師：札幌西高等学校ALT ジェームズ・マスターソン 氏)

「世界の環境問題」をテーマに、クイズやアクティビティなどを通して背景知識を身に付けた後、グループ毎に「地球温暖化」、「森林伐採」、「気候変動」などを取り上げ、その原因や解決策について話し合い、話し合った結果をポスターにまとめました。これまでのワークショップで学んだSDGsの考え方やグローバルな視点で物事を考えることなどを踏まえ、各グループが翌日の発表に向け準備をしました。



## 3日目

## ○ ワークショップ6 (講師：札幌西高等学校ALT ジェームズ・マスターソン 氏)

前日のワークショップ5のまとめの活動として、グループ毎に、話し合った内容をまとめたポスターを用いて「世界の環境問題」について発表しました。参加者全員に英語で話す機会が与えられ、各自緊張しながらも、グループで考えた内容について一生懸命発表しました。それぞれのグループの発表後、ALTから発表に関する質問やコメントをいただきました。



## ○ コミュニケーション活動 (キャンプの振り返りとスピーチ)

「活動を通じて学んだこと」、「最も興味深かった活動」、「これからの自己改善」についてグループ内で振り返り、振り返った内容をポスターにまとめました。発表では、参加者一人一人が自分の言葉で英語でスピーチしました。



## ○ キャンプを終えて (参加者の感想や意見)

- このキャンプに参加して、今まで深く考えてこなかったことを深く考え、学ぶことができたので、自分にとって非常によい経験になりました。たくさんを知り、たくさんすることに挑戦していくことが大切だと改めて分かりました。
- 英語を勉強したい気持ちは揺らがないし、もっと勉強したい、知りたい気持ちを再確認できたので、第一志望の大学に絶対に合格して、英語をもっと勉強していきたいです。
- 1つ1つの経験がスキルアップにつながっていて、とても良いキャンプだと思いました。このキャンプを通して、より海外への興味が湧きました。
- アメリカやイギリスだけでなく、カナダ、南アフリカ、インド、中国からALTや留学生が来ていたので、国際色が豊かでとても良かったです。
- 自分の意見を英語で発表するアクティビティが多く、その中で人に伝えること、異なる英語力の人と意思疎通し合う難しさを痛感しました。英語を使って活動できるような機会をもっともてたらいいなと思います。